

磐梯火山地域の地震活動*

(1987年10月～1989年1月)

東北大学理学部

地震予知・噴火予知観測センター

磐梯・吾妻・安達太良火山地域における1987年10月～1989年1月の浅発地震 ($h \leq 30$ km) の震源分布を第1図に示す。

この期間中の1988年11月～12月に、磐梯山付近で群発地震が発生した。最大地震は、11月25日と12月4日に発生したM 1.4の2個の地震である。南吾妻観測点(SAZ: 磐梯山の北東10 km) で記録された群発地震の日別頻度分布を第2図に示す。また、磐梯山付近の震央分布の拡大図を第3図に示す。山頂付近の8個の地震のうち6個が11月24日～12月4日に群発した地震である。磐梯山付近におけるこのような群発地震活動は、1982年5月に吾妻火山広域観測網による定常観測を開始して以来はじめて観測された現象である。しかし、第3図の山頂付近の地震のうち2個は1988年6月と7月に発生したものであり、磐梯山付近の地震活動はこれ以前にも認められる¹⁾。群発地震の中の代表的な記録の例を第4図(a)に示す。

1988年10月30日、吾妻火山南東方のモホ面付近 ($h = 29$ km) に低周波地震が発生した。記録を第4図(b)に示す。

参 考 文 献

- 1) 東北大学理学部(1988): 吾妻山周辺の最近の火山活動, 噴火予知連会報, 40, 94-100。

* Received Feb. 27, 1989

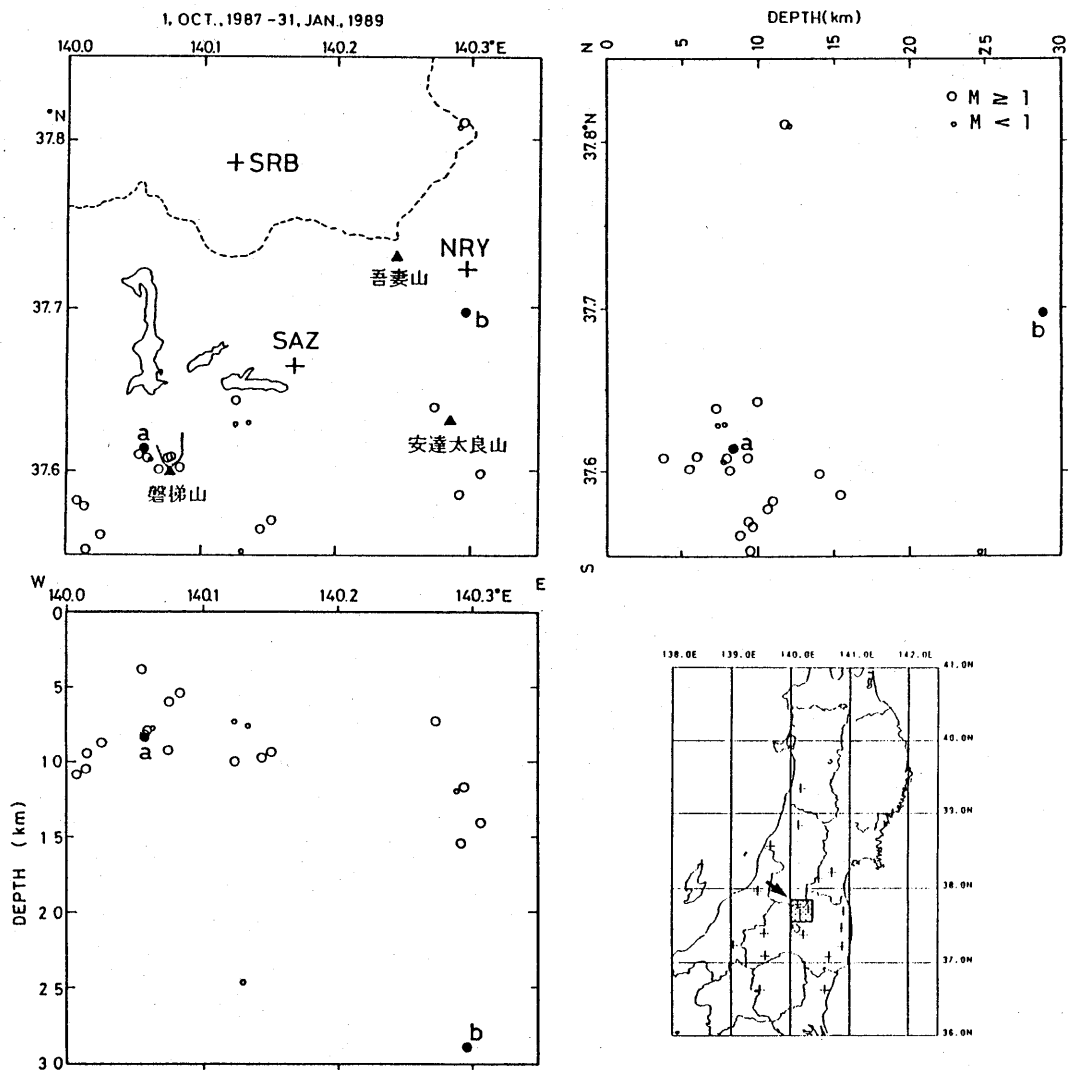
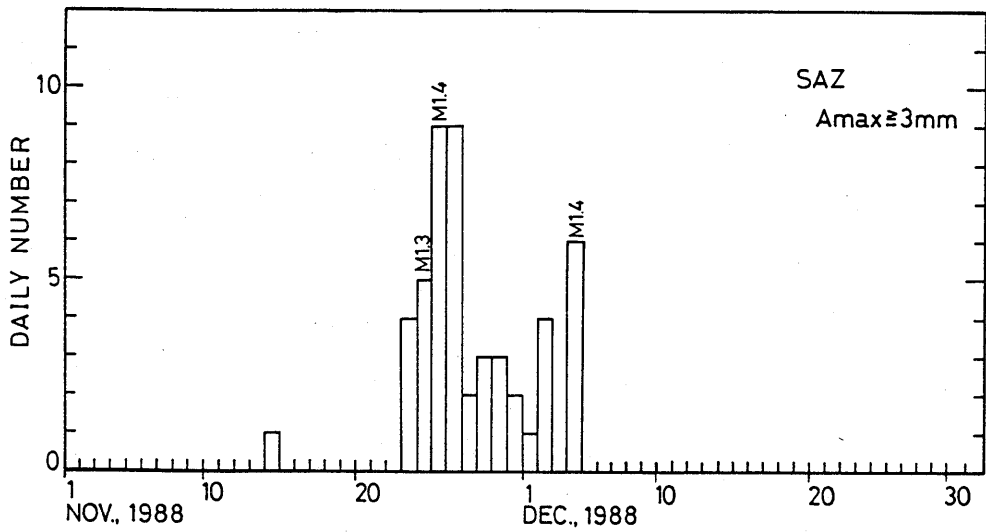


図1図 磐梯・吾妻・安達太良火山地域の震源分布(1987年10月~1989年1月, $h \leq 30$ km)。a, bは第4図に記象例が示されている地震を表す。

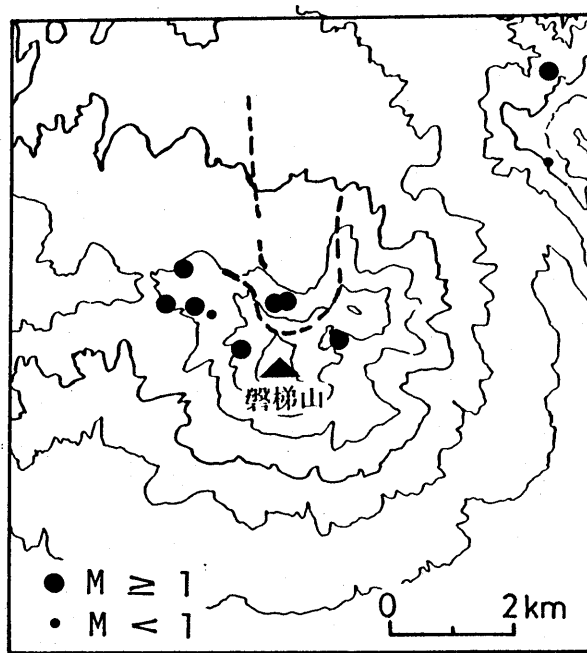
Fig. 1 Distribution of hypocenters of shallow earthquakes ($h \leq 30$ km) in and around Bandai, Azuma and Adataro volcanoes in the period from Oct., 1987 to Jan., 1989.

The seismograms of the earthquakes labeled as "a" and "b" are shown in Fig. 4.



第2図 1988年11月～12月, 南吾妻観測点(SAZ)で記録された, 磐梯山付近の群発地震の日別頻度。

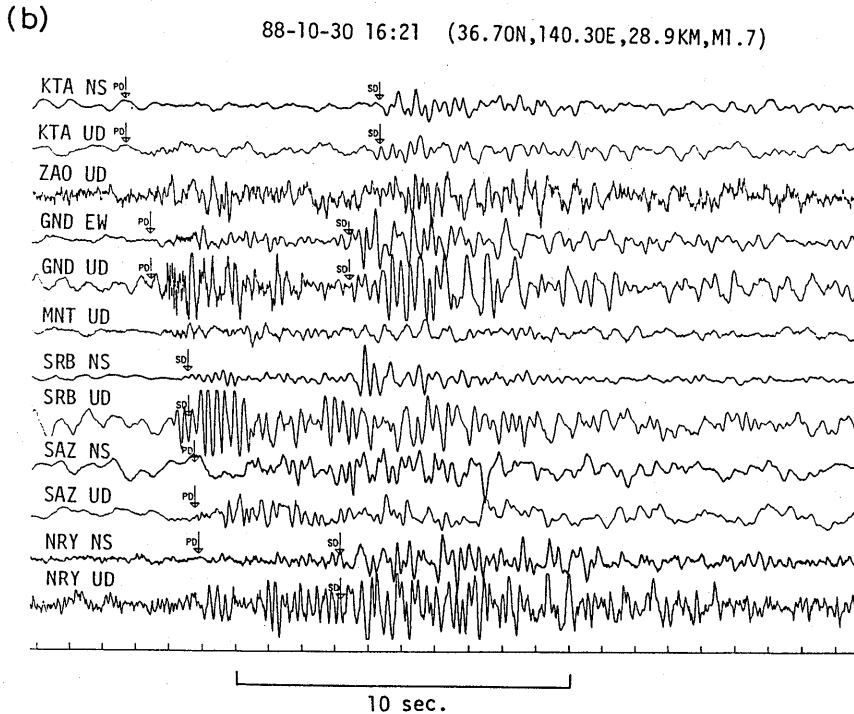
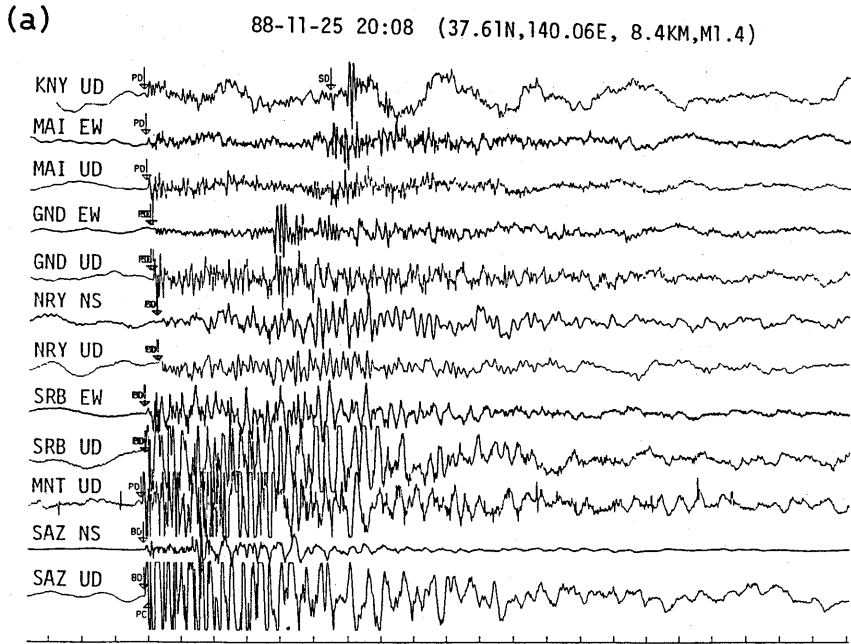
Fig. 2 Daily frequency of the earthquake swarm observed at SAZ (Nov. 1 - Dec. 21, 1988).



1, OCT., 1987 - 31, JAN., 1989

第3図 磐梯山付近の震央分布(1987年10月～1989年1月, $h \leq 30$ km)の拡大図。

Fig. 3 Close-up view of epicentral distribution near Bandai volcano (Oct., 1987 - Jan., 1989, $h \leq 30$ km).



第4図 地震記象例。

(a) 磐梯山付近の群発地震の例。

(b) モホ面付近 ($h = 29 \text{ km}$) に発生した低周波地震。

Fig. 4 Seimograms of the earthquakes labeled as "a" and "b" in Fig.1.

(a) An earthquake from the swarm near Bandai volcano.

(b) A low-frequency earthquake near Moho discontinuity ($h \leq 29 \text{ km}$).